

付表 がん診療連携拠点病院 院内がん登録 標準登録様式 2006年度版修正版

2003年度版登録項目
 ● : 必須項目
 ○ : 推奨項目 院内がん登録を進めるにあたって、まず登録を目標とすべき項目
 △ : オプション項目（施設での利用を考えて、登録を考慮すべき項目）

★番号：2003年度版から2006年度修正版にコード変換が必要な項目
 ☆番号：2006年度版から2006年度修正版にコード変換が必要な項目
 対応詳細は、別添1、2参照

2006年度版登録項目
 ◆ : 必須項目（平成18年3月31日生活習慣病対策室長通知 健習発第0331001号）原本は●
 ● : 標準項目 院内がん登録を進めるにあたって、まず登録を目標とすべき項目 原本は○、ならびに管理項目 必須項目ではないが、運用上、特に必要な項目 原本は◎
 △ : オプション項目（施設での利用を考えて、登録を考慮すべき項目）

2006年度版修正版登録項目
 ◆ : 必須項目（平成18年9月7日健康局総務課長通知で改正 健総発第0907001号）
 ● : 標準項目 院内がん登録を進めるにあたって、まず登録を目標とすべき項目
 △ : オプション項目（施設での利用を考えて、登録を考慮すべき項目）

大項目	項目番号	項目名	分類方法	2003年度版	2006年度版	2006年度版修正版	コード対応★	コード対応☆	備考
基本情報	10	患者ID番号	施設で患者に固有にあたえられている番号・記号	●	◆	◆●			施設において患者を識別するための、1患者1件の不変コード
	20	重複番号	1 第1がん 2 第2がん.....	●	●	●			当該施設における多重がんの有無を把握するためのコード
	30	フリガナ		○	△	△			
	31	姓フリガナ			△	△			
	32	名フリガナ			△	△			
	40	氏名	役場照会（戸籍・住民票）による予後調査のために、通称等ではなく、本名を登録	●	◆	◆●			姓と名の間に、全角空白を入れること
	41	姓			△	△			
	42	名			△	△			
	50	性別	1 男 2 女 9 不明	●	◆	◆●			
	60	生年月日	日付	●	◆	◆●			
70	出生地コード	01 北海道～47 沖縄 88その他（外国） 99 不詳	△	△	△				
診断情報	80	診断時郵便番号		○	△	△			
	90	診断時都道府県コード	01 北海道～47 沖縄 88その他（外国） 99 不詳	●	●	●			
	100	診断時住所（詳細）	住所	●	●	●			
	101	診断時住所（市区町村）	住所		◆	◆			
	110	当該腫瘍初診日	日付	●	●	●			
	120	診断日0（発端日）	日付	△	△	△			
	130	診断日1（他施設診断日）	日付	●	●	●			
	140	診断日2（自施設診断日）	日付	●	●	●			
141	診断日	日付 治療前で最も診断に寄与した検査施行日		◆	◆				

大項目	項目番号	項目名	分類方法	2003年度版	2006年度版	2006年度版 修正版	コード対応★	コード対応☆	備考
診断情報	150	来院経路	0 自主 紹介(1 他院より 2 がん検診 3 健康診断 4 人間ドック) 5 当該施設にて他疾患の経過観察中 6 剖検にて 8 その他 9 不明	●	●	●			
	151	発見前自覚症状	1 自覚症状あり 2 自覚症状なし 9 不明		△	△			
	152	発見経緯	1 がん検診 2 健康診断・人間ドック 3 他疾患経過観察中(入院時ルーチン検査を含む) 4 剖検発見 9 その他・不明		△	●			
	153	来院・発見の経緯	0 自主 1 他の医療機関からの紹介 2 健診・がん検診・人間ドック 5 当該施設にて他疾患の経過観察中 8 その他 9 不明		◆	◆			例) がん検診で2次検査が必要となり、まず他施設を受診し、その施設においてがんの診断がなされ、当該施設に紹介となった場合、“2 健診・がん検診・人間ドック”を選択する。
	160	診断区分(診断結果)	1 初発(治療開始前) 2 治療開始後 3 疑診	●	●※1	●※1	★1		※1 [160] 診断区分・[161] 診断施設・[170] 治療方針の3項目か、 ※2 [180] 症例区分の1項目か、いずれかの組合せで登録する。 双方登録可能な場合は、双方登録する。
	161	診断施設	1 自施設診断 2 他施設診断			●※1			
	170	治療方針	1 自施設で治療 3 自施設で経過観察 4 他院へ紹介 8 来院中断 9 不明		●※1	●※1	★2		
	180	症例区分	1 診断のみの症例 2 診断ならびに初回治療に関する決定・施行がなされた症例 3 他施設で診断確定され、自施設で初回治療方針に関する決定・施行が行われた症例 4 新発生初回治療開始後の継続治療の症例、もしくは、再発の症例 5 剖検による診断の症例 6 登録開始日以前の症例 8 その他	●	△※2	●※2			
	181	受診目的	1 診断・診療目的の受診 2 セカンドオピニオン目的 9 その他・不明		△	△			
	182	診断及び初回治療・経過観察が行われた施設の別	1 自施設診断かつ自施設初回治療・経過観察 2 他施設診断かつ自施設初回治療・経過観察 3 自施設診断かつ他施設初回治療・経過観察 4 他施設診断かつ他施設初回治療・経過観察(治療開始後に自施設に紹介) 8 その他 9 不明		◆	◆			
190	告知状況	10 進行度や生命予後についての見込みなどを含めた告知(11, 12に亜分類できないもの) 11 生命予後まで含めてすべてを説明 12 病状や進行度までを説明 20 病名告知のみ 30 悪性以外の告知 40 精神的・身体的理由で告知できず 80 前医で告知済 99 告知の内容不詳	△	△	△	★3			
腫瘍情報	200	診断名コード	ICD-O-3 局在(T)コード4桁	●	◆	◆●			※ 診断名コード[項目200]に記入しない場合、診断名テキスト[項目210]に記入する。
	210	診断名テキスト		○	◆	◆●			
	220	部位の側性	1 右側 2 左側 3 片側(左右の別不明) 4 両側 9 不明もしくは正中に位置する腫瘍 側性を有しない臓器は、空欄もしくは0	●	●	●			

大項目	項目番号	項目名	分類方法	2003年度版	2006年度版	2006年度版修正版	コード対応★	コード対応☆	備考	
腫瘍情報	230	ステージ (治療前・UICC)	00 0期 10 I期 20 II期 30 III期 40 IV期 99 不明 空欄 対象外の臓器 (UICC TNM悪性腫瘍の分類 第6版に記載のない部位・臓器)	○ (5部位は●)	5部位は●	5部位は●	★4	☆1	主要5部位 (5部位) のがん： 肺がん、胃がん、大腸がん、 肝臓がん、乳がん 肺がん、胃がん、大腸がん、乳がんについてはUICC TNM悪性腫瘍の分類 (第6版) による分類を用い、肝がんについては原発性肝癌取り扱い規約 (第4版) による分類を用いる。	
	231	治療前のステージ (主要5部位)	0 0期 1 I期 2 II期 3 III期 4 IV期 9 不明		5部位は◆	5部位は◆				
	232	ステージ (治療前・取り扱い規約)	00 0期 10 I期 20 II期 30 III期 40 IV期 99 不明 空欄 対象外の臓器 (取り扱い規約のない部位・臓器)			肝がんは●				
	240	TNM分類 (UICC) T分類	00 T0 01 Tis 10 T1 20 T2 30 T3 40 T4 99 TX, 不明 空欄 対象外の臓器 (UICC TNM悪性腫瘍の分類 第6版に記載のない部位・臓器)	○ (5部位は●)	5部位は●	5部位は●	★5			ステージ (術後病理学的) [項目270] は、手術摘出検体をもとに行われた病理組織的診断により判断される。腫瘍の縮小を目的とした化学療法の後、手術を施行した場合は、ステージ (治療前) [項目230] を優先し、ステージ (術後病理学的) [項目270] には、ステージを登録しない。
	250	TNM分類 (UICC) N分類	00 N0 10 N1 20 N2 30 N3 99 NX, 不明 空欄 対象外の臓器 (UICC TNM悪性腫瘍の分類 第6版に記載のない部位・臓器)							
	260	TNM分類 (UICC) M分類	00 M0 10 M1 99 MX, 不明 空欄 対象外の臓器 (UICC TNM悪性腫瘍の分類 第6版に記載のない部位・臓器)							
	270	ステージ (術後病理学的・UICC)	00 0期 10 I期 20 II期 30 III期 40 IV期 99 不明 80 術前治療後 空欄 対象外の臓器 (UICC TNM悪性腫瘍の分類 第6版に記載のない部位・臓器)				★6	☆2		
	280	pTNM分類 (UICC) pT分類	00 pT0 01 pTis 10 pT1 20 pT2 30 pT3 40 pT4 99 pTX, 不明 80 術前治療後 空欄 対象外の臓器 (UICC TNM悪性腫瘍の分類 第6版に記載のない部位・臓器)	△ (5部位は●)	5部位は●	5部位は●				
	290	pTNM分類 (UICC) pN分類	00 pN0 10 pN1 20 pN2 30 pN3 99 pNX, 不明 80 術前治療後 空欄 対象外の臓器 (UICC TNM悪性腫瘍の分類 第6版に記載のない部位・臓器)				★7	☆3		
	300	pTNM分類 (UICC) pM分類	00 pM0 10 pM1 99 pMX, 不明 80 術前治療後 空欄 対象外の臓器 (UICC TNM悪性腫瘍の分類 第6版に記載のない部位・臓器)							
	310	進展度 (治療前)	0 上皮内 1 限局 2 所属リンパ節転移あり 3 隣接臓器への浸潤あり 4 遠隔転移あり 9 不明	●	●	●				
	320	進展度 (術後病理学的)	0 上皮内 1 限局 2 所属リンパ節転移あり 3 隣接臓器への浸潤あり 4 遠隔転移あり 9 不明 8 術後病理学的進行度の適応外	●	●	●	★8	☆4		
	325	壁深達度	定義説明中の壁深達度コード表を参照。		△	△				
	330	組織診断名コード	ICD-O-3 形態 (M)コード (6桁)	●	◆	◆●			※ 組織診断名コード [項目330] に記入しない場合、組織診断名テキスト [項目340] に記入する。	
	340	組織診断名テキスト		○	◆	◆●				
350	診断根拠	1 組織診陽性 2 細胞診陽性 3 病理学的検査による診断 4 病理学的検査以外の検体検査による診断 5 がん病巣直視下の肉眼所見による診断 6 放射線画像診断 7 臨床診断のみ 9 不明 もしくは、病理学的検査による診断の不明	●	●	●		☆5			
351	病理組織標本由来	1 原発巣 2 転移巣 3 該当無し (診断根拠が病理学的検査でないとき：診断根拠4～9に対応) 9 不明		●	●					

大項目	項目番号	項目名	分類方法	2003年度版	2006年度版	2006年度版修正版	コード対応★	コード対応☆	備考
腫瘍情報	352	診断に寄与した検査	1 組織診陽性 2 細胞診陽性 3 病理学的検査による診断 4 病理学的検査以外の検体検査による診断 5 がん病巣直視下の肉眼所見による診断 6 放射線画像診断 9 不明 もしくは、病理学的検査による診断の不明		◆	◆			
	360	実施検査	X線検査	1 有 2 無 9 不明	○	△	△		
	370		内視鏡検査	1 有 2 無 9 不明	○	△	△		
	380		超音波検査	1 有 2 無 9 不明	○	△	△		
	390		腫瘍マーカー検査	1 有 2 無 9 不明	○	△	△		
	400		CT/MRI検査	1 有 2 無 9 不明	○	△	△		
	410		Ri検査	1 有 2 無 9 不明	○	△	△		
	420		細胞診	1 有 2 無 9 不明	○	△	△		
	430		組織診	1 有 2 無 9 不明	○	△	△		
	440	腫瘍情報自由記載欄		○	△	△			
初回治療情報	450	初回治療開始日	日付		△	△	△		
	460	外科的治療の有無	1 有 2 無 9 不明	●	◆	◆●			
	470	外科的治療の施行日	日付	△	△	△			
	480	体腔鏡的治療の有無	1 有 2 無 9 不明	●	◆	◆●			
	490	体腔鏡的治療の施行日	日付	△	△	△			
	500	内視鏡的治療の有無	1 有 2 無 9 不明	●	◆	◆●			
	510	内視鏡的治療の施行日	日付	△	△	△			
	520	外科的・体腔鏡的・内視鏡的治療の結果	1 原発巣一治癒切除 2 原発巣一非治癒切除 3 原発巣一治癒/非治癒の別不詳 4 姑息/対症治療、転移巣切除 8 その他 9 不詳		△	●	●		
	530	入院日（初回治療）	日付	●	●	●			
	540	退院日（初回治療）	日付	△	△	△			
	550	放射線治療の有無	1 有 2 無 9 不明	●	◆	◆●			
	560	化学療法の有無	1 有 2 無 9 不明	●	◆	◆●			
	570	免疫療法・BRMの有無	1 有 2 無 9 不明	●	●	●			
	580	内分泌療法の有無	1 有 2 無 9 不明	●	●	●			
	590	TAEの有無	1 有 2 無 9 不明	●	●	●			
600	PEITの有無	1 有 2 無 9 不明	●	●	●				
610	温熱療法の有無	1 有 2 無 9 不明	●	●	●				
620	レーザー等治療（焼灼）の有無	1 有 2 無 9 不明	●	●	●				
629	その他の治療の有無	1 有 2 無 9 不明		●	●				
630	治療情報自由記載欄		△	△	△				
予後情報	640	生存最終確認日	日付	●	◆	◆●			
	650	死亡日	日付	●	◆	◆●			
	660	予後調査結果	0 生存 1 死亡	●	●	●			
	670	死亡情報	死因	1 原病死 2 他部位のがん死 8 他病死 9 不明	△	△	△		
	680		死因テキスト		△	△	△		
	690		死亡診断書発行	1 自施設 8 その他 9 不明	△	△	△		
	700		死亡場所	1 自施設 2 他施設 3 自宅 8 その他 9 不明	△	△	△		
710	解剖の有無	1 有 2 無 9 不明	△	△	△				

大項目	項目番号	項目名	分類方法	2003年度版	2006年度版	2006年度版 修正版	コード対応★	コード対応☆	備考
	720	予後調査方法	1 来院情報 2 死亡退院情報 3 役場照会 4 地域がん登録情報 8 その他	●	●	●			
	730	調査日	日付	△	△	△			
	740	国籍	1 外国人	△	△	△	★9	★6	
	750	本籍		△	△	△			
	760	筆頭者		△	△	△			
	770	最新郵便番号		△	△	△			
	780	最新住所		△	△	△			
	790	世帯主		△	△	△			
	800	診療科		△	△	△			
	810	病棟		△	△	△			
	820	主治医		△	△	△			
	830	紹介元		△	△	△			
	840	紹介先		△	△	△			
	850	地域がん登録への届出	修正版説明なし 未届出 届出済み	△	△	△			
	860	登録日	日付	△	●	●			
	861	最終更新日	日付		◆	◆			
	870	定義バージョン	K2003 2003年度版 K2006 2006年度版(案) K2006A 2006年度版 K2006B 2006年度版修正版		●	●			

別添1 がん診療連携拠点病院 院内がん登録 標準登録様式2006年度版修正版 2003年度版対応表

★	項目番号	項目名	2003年度版分類方法	2006年度版修正版分類方法	対応表			
					2003年度版	→ 2006年度版修正版		
1	160	診断区分（診断結果）	1 新発生確診 2 疑診 3 治療開始後	1 初発（治療開始前） 2 治療開始後 3 疑診	1 2 3	→ 1 → 3 → 2		
2	170	治療方針 診断時指示	1 入院治療 2 外来治療 3 外来経過観察 4 他院へ紹介 9 来院中断	1 自施設で治療 3 自施設で経過観察 4 他院へ紹介 8 来院中断 9 不明	1 2 3 4 9	→ 1 → 1 → 3 → 4 → 8		
3	190	告知状況	1 進行度や生命予後についての見込みなどを含めた告知 2 病名告知のみ 3 悪性以外の告知 4 精神的・身体的理由で告知できず 8 前医で告知済 9 告知の内容不詳	10 進行度や生命予後についての見込みなどを含めた告知（1.1, 1.2に亜分類できない場合） 11 生命予後まで含めてすべてを説明 12 病状や進行度までを説明 20 病名告知のみ 30 悪性以外の告知 40 精神的・身体的理由で告知できず 80 前医で告知済 99 告知の内容不詳	1 2 3 4 8 9	→ 10 → 20 → 30 → 40 → 80 → 99		
4	230	治療前 ステージ（治療前・UICC）	0 〇期 1 I期 2 II期 3 III期 4 IV期	00 〇期 10 I期 20 II期 30 III期 40 IV期 99 不明 空欄 対象外の臓器（UICC TNM悪性腫瘍の分類 第6版に記載のない部位・臓器）	0 1 2 3 4	→ 00 → 10 → 20 → 30 → 40		
5	240	TNM分類（UICC） T分類	X TX 0 T0 is Tis 1 T1 2 T2 3 T3 4 T4 9 不明 空欄 対象外の臓器	00 T0 01 Tis 10 T1 20 T2 30 T3 40 T4 99 TX, 不明 空欄 対象外の臓器（UICC TNM悪性腫瘍の分類 第6版に記載のない部位・臓器）	X 0 is 1 2 3 4 9 空欄	→ 99 → 00 → 01 → 10 → 20 → 30 → 40 → 99 → 空欄		
			250	TNM分類（UICC） N分類	X NX 0 N0 1 N1 2 N2 3 N3 9 不明 空欄 対象外の臓器	00 N0 10 N1 20 N2 30 N3 99 NX, 不明 空欄 対象外の臓器（UICC TNM悪性腫瘍の分類 第6版に記載のない部位・臓器）	X 0 1 2 3 9 空欄	→ 99 → 00 → 10 → 20 → 30 → 99 → 空欄
					260	TNM分類（UICC） M分類	X MX 0 M0 1 M1 9 不明	00 M0 10 M1 99 MX, 不明 空欄 対象外の臓器（UICC TNM悪性腫瘍の分類 第6版に記載のない部位・臓器）

★	項目番号	項目名	2003年度版分類方法	2006年度版修正版分類方法	対応表			
					2003年度版	→ 2006年度版 修正版		
6	270	術後病理学的 ステージ（術後病理学的・UICC）	0 〇期 1 I期 2 II期 3 III期 4 IV期	00 〇期 10 I期 20 II期 30 III期 40 IV期 99 不明 空欄 対象外の臓器（UICC TNM悪性腫瘍の分類 第6版に記載のない部位・臓器） 80 術前治療後	0 1 2 3 4	→ 00 → 10 → 20 → 30 → 40		
7	280	p-TNM分類（UICC） pT分類	X TX 0 T0 1 T1 2 T2 3 T3 4 T4 9 不明 空欄 対象外の臓器	00 T0 01 Tis 10 T1 20 T2 30 T3 40 T4 99 TX, 不明 空欄 対象外の臓器（UICC TNM悪性腫瘍の分類 第6版に記載のない部位・臓器） 80 術前治療後	X 0 1 2 3 4 9 空欄	→ 99 → 00 → 01 → 10 → 20 → 30 → 40 → 99 → 空欄		
			290	p-TNM分類（UICC） pN分類	X NX 0 N0 1 N1 2 N2 3 N3 9 NX, 不明 空欄 対象外の臓器（UICC TNM悪性腫瘍の分類 第6版に記載のない部位・臓器） 80 術前治療後	00 NO 10 N1 20 N2 30 N3 99 NX, 不明 空欄 対象外の臓器（UICC TNM悪性腫瘍の分類 第6版に記載のない部位・臓器） 80 術前治療後	X 0 1 2 3 9 空欄	→ 99 → 00 → 10 → 20 → 30 → 99 → 空欄
					300	p-TNM分類（UICC） pM分類	X MX 0 M0 1 M1 9 不明 空欄 対象外の臓器（UICC TNM悪性腫瘍の分類 第6版に記載のない部位・臓器） 80 術前治療後	00 M0 10 M1 99 MX, 不明 空欄 対象外の臓器（UICC TNM悪性腫瘍の分類 第6版に記載のない部位・臓器） 80 術前治療後
8	320	進展度（術後病理学的）	0 上皮内 1 限局 2 所属リンパ節転移あり 3 隣接臓器への浸潤あり 4 遠隔転移あり 9 不明	0 上皮内 1 限局 2 所属リンパ節転移あり 3 隣接臓器への浸潤あり 4 遠隔転移あり 9 不明 8 術後病理学的進行度の適応外	0 1 2 3 4 9	→ 0 → 1 → 2 → 3 → 4 → 9		
9	740	国籍	0 日本人 1 外国人 9 不明	1 外国人	0 1 9	→ 空欄 → 1 → 空欄		

別添2 がん診療連携拠点病院 院内がん登録 標準登録様式2006年度版修正版 2006年度版対応表

☆	項目番号	項目名	2006年度版分類方法	2006年度版修正版分類方法	対応表	
					2006年度版	→ 2006年度版修正版
1	230	治療前 ステージ（治療前・UICC）	0 〇期 1 I期 2 II期 3 III期 4 IV期 9 不明	00 〇期 10 I期 20 II期 30 III期 40 IV期 99 不明 空欄 対象外の臓器（UICC TNM悪性腫瘍の分類 第6版に記載のない部位・臓器）	0 1 2 3 4 9	→ 〇〇 → 10 → 20 → 30 → 40 → 99
2	270	術後 病理学的 ステージ（術後病理学的・UICC）	0 〇期 1 I期 2 II期 3 III期 4 IV期 9 不明	00 〇期 10 I期 20 II期 30 III期 40 IV期 99 不明 空欄 対象外の臓器（UICC TNM悪性腫瘍の分類 第6版に記載のない部位・臓器） 80 術前治療後	0 1 2 3 4 9	→ 〇〇 → 10 → 20 → 30 → 40 → 99
3	280	pTNM分類（UICC） pT分類	00 T0 01 Tis 10 T1 20 T2 30 T3 40 T4 99 TX, 不明 空欄 対象外の臓器（UICC TNM悪性腫瘍の分類 第6版に記載のない部位・臓器）	00 T0 01 Tis 10 T1 20 T2 30 T3 40 T4 99 TX, 不明 空欄 対象外の臓器（UICC TNM悪性腫瘍の分類 第6版に記載のない部位・臓器） 80 術前治療後	00 01 10 20 30 40 99 空欄	→ 〇〇 → 01 → 10 → 20 → 30 → 40 → 99 → 空欄
	290	p-TNM分類（UICC） pN分類	00 N0 10 N1 20 N2 30 N3 99 NX, 不明 空欄 対象外の臓器（UICC TNM悪性腫瘍の分類 第6版に記載のない部位・臓器）	00 N0 10 N1 20 N2 30 N3 99 NX, 不明 空欄 対象外の臓器（UICC TNM悪性腫瘍の分類 第6版に記載のない部位・臓器） 80 術前治療後	00 10 20 30 99 空欄	→ 〇〇 → 10 → 20 → 30 → 99 → 空欄
	300	pTNM分類（UICC） pM分類	00 M0 10 M1 99 MX, 不明 空欄 対象外の臓器（UICC TNM悪性腫瘍の分類 第6版に記載のない部位・臓器）	00 M0 10 M1 99 MX, 不明 空欄 対象外の臓器（UICC TNM悪性腫瘍の分類 第6版に記載のない部位・臓器） 80 術前治療後	00 10 99 空欄	→ 〇〇 → 10 → 99 → 空欄

別添3 がん診療連携拠点病院 院内がん登録 標準登録様式2006年度版修正版 地域がん登録標準登録票項目対応表

地域がん登録標準登録票項目			院内がん登録 標準登録様式2006年度版修正版			対応表	
項目番号	項目名	分類方法	項目番号	項目名	分類方法	2006年度版修正版	地域がん登録標準登録票項目
1	医療機関名						医療機関名追加
2	カルテ番号		10	患者ID番号	施設で患者に固有にあたえられている番号・記号		そのまま提出
3	姓・名	姓・名を別々に登録、もしくは、提出の際に姓と名の間に空白を入れる	40	氏名	役場照会（戸籍・住民票）による予後調査のために、通称等ではなく、本名を登録 姓と名の間に、全角空白を入れること		そのまま提出
			41	姓			
			42	名			
4	性別	1 男 2 女 3 その他 9 不明	50	性別	1 男 2 女 9 不明		そのまま提出
5	生年月日	日付	60	生年月日	日付		そのまま提出
6	診断時住所	住所	100	診断時住所（詳細）	住所		そのまま提出
7	診断結果	1 新発症確認 2 治療開始後 3 疑診	160	診断区分（診断結果）	1 初発（治療開始前） 2 治療開始後 3 疑診	地域がん登録に協力する施設では、診断区分（3項目）の登録が推奨される	項目160を登録している場合はそのまま提出
			180	症例区分	1 診断のみの症例 2 診断ならびに初回治療に関する決定・施行がなされた症例 3 他施設で診断確定され、自施設で初回治療方針に関する決定・施行が行われた症例 4 新発症初回治療開始後の継続治療の症例、もしくは、再発の症例 5 剖検による診断の症例 6 登録開始日以前の症例 8 その他		項目160が未登録で、項目180を登録している場合は以下の変換 1 → 1 2 → 1 3 → 1 4 → 2 5 → 1 6 → ● 8 → ● ●については、診療録から診断結果を確認する
8	初回診断日	日付	130	診断日1（他施設診断日）	日付		診断結果が2治療開始後 → 項目130 上記以外 → 空欄
9	自施設診断日	日付	110	当該腫瘍初診日	日付		項目140の登録あり → 項目140
			140	診断日2（自施設診断日）	日付		項目140が未登録 → 項目110
10	発見経緯	1 がん検診 2 健康診断・人間ドック 3 他疾患経過観察中（入院時ルーチン検査を含む） 4 剖検発見 9 その他（症状受診を含む）、不明	152	発見経緯	1 がん検診 2 健康診断・人間ドック 3 他疾患経過観察中（入院時ルーチン検査を含む） 4 剖検発見 9 その他・不明		そのまま提出
11	診断名（原発部位名）	テキスト、もしくは、コードによる提出	200	診断名コード	ICD-O-3 局在（T）コード4桁		両者をあわせて提出
			210	診断名テキスト			

地域がん登録標準登録票項目			院内がん登録 標準登録様式2006年度版修正版			対応表	
項目番号	項目名	分類方法	項目番号	項目名	分類方法	2006年度版修正版	地域がん登録標準登録票項目
12	側性	1 右側 2 左側 3 両側 9 不明については登録室においては用いるが、登録票には含めない	220	部位の側性	1 右側 2 左側 3 片側(左右の別不明) 4 両側 9 不明もしくは正中に位置する腫瘍 側性を有しない臓器は、空欄もしくは0	1 → 1 2 → 2 3 → 空欄 4 → 3 9 → 空欄 0 → 空欄 空欄 → 空欄	
13	進展度(臨床進行度)	0 上皮内 1 限局 2 所属リンパ節転移 3 隣接臓器浸潤 4 遠隔転移 9 不明	310	進展度(治療前)	0 上皮内 1 限局 2 所属リンパ節転移あり 3 隣接臓器浸潤あり 4 遠隔転移あり 9 不明	項目320が未登録	→ 項目310
			320	進展度(術後病理学的)	0 上皮内 1 限局 2 所属リンパ節転移あり 3 隣接臓器浸潤あり 4 遠隔転移あり 9 不明 8 術後病理学的進行度の適応外	項目320が8 項目320が0-4、9	→ 項目310 → 項目320
14	組織診断名	テキスト、もしくは、ICD-O-3-Mコード	330	組織診断名コード	ICD-O-3 形態 (M)コード (6桁)	両者をあわせて提出	
			340	組織診断名テキスト			
15	診断根拠	1 原発巣の組織診 2 転移巣の組織診 3 細胞診 4 部位特異的な腫瘍マーカー 5 臨床検査 6 臨床診断 9 不明	350	診断根拠	1 組織診陽性 2 細胞診陽性 3 病理学的検査による診断 4 病理学的検査以外の検体検査による診断 5 がん病巣直視下の肉眼所見による診断 6 放射線画像診断 7 臨床診断のみ 9 不明 もしくは、病理学的検査による診断の不明	1 → 1※ 2 → 3 3 → 1※ 4 → 5 5 → 5 6 → 5 7 → 6 9 → 9	
			351	病理組織標本由来	1 原発巣 2 転移巣 3 該当無し(診断根拠が病理学的検査でないとき:診断根拠4~9に対応) 9 不明	※かつ項目351が2	→ 2
16	外科的治療の有無	1 有 2 無 9 不明	460	外科的治療の有無	1 有 2 無 9 不明	そのまま提出	
17	体腔鏡的治療の有無	1 有 2 無 9 不明	480	体腔鏡的治療の有無	1 有 2 無 9 不明	そのまま提出	
18	内視鏡的治療の有無	1 有 2 無 9 不明	500	内視鏡的治療の有無	1 有 2 無 9 不明	そのまま提出	
19	外科的・体腔鏡的・内視鏡的治療の結果	1 原発巣完全切除 2 原発巣不完全切除 3 原発巣切除治癒度不明 4 姑息/対症/転移巣切除 9 不詳	520	外科的・体腔鏡的・内視鏡的治療の結果	1 原発巣—治療切除 2 原発巣—非治療切除 3 原発巣—治療/非治療の別不詳 4 姑息/対症治療、転移巣切除 8 その他 9 不詳	1 → 1 2 → 2 3 → 3 4 → 4 8 → 空欄 9 → 9	
20	放射線治療	1 有 2 無 9 不明	550	放射線治療の有無	1 有 2 無 9 不明	そのまま提出	
21	化学療法	1 有 2 無 9 不明	560	化学療法の有無	1 有 2 無 9 不明	そのまま提出	
22	免疫療法・BRM	1 有 2 無 9 不明	570	免疫療法・BRMの有無	1 有 2 無 9 不明	そのまま提出	
23	内分泌療法	1 有 2 無 9 不明	580	内分泌療法の有無	1 有 2 無 9 不明	そのまま提出	
24	その他の治療	1 有 2 無 9 不明	590	TAEの有無	1 有 2 無 9 不明	いずれか1	→ 1
			600	PEITの有無	1 有 2 無 9 不明	すべて2	→ 2
			610	温熱療法の有無	1 有 2 無 9 不明	上記以外で登録あり	→ 9
			620	レーザー等治療(焼灼)の有無	1 有 2 無 9 不明		
			629	その他の治療の有無	1 有 2 無 9 不明		
25	死亡日	日付	650	死亡日	日付	そのまま提出	